

# ペトロテック

Petroleum Technology  
～石油学会情報誌～

3

時評 石油学会の主観的よさ ..... 京都大学 藤墳大裕 ..... 121

座談会 サウジアラビアの動向に関する  
現状分析および将来見通し（上） ..... 122

元・帝京平成大学 須藤 繁,  
エネルギー・金属鉱物資源機構 伊原 賢,  
国際開発センター 畑中美樹,  
サウジアラビア総合研究所 武藤弘次,  
上智大学 辻上奈美江

2025年度の日本の経済・エネルギー需給見通し  
—回復への道筋をうかがう1年に— ..... 日本エネルギー経済研究所 柳澤 明 ..... 135

2025年度の日本経済は回復が鮮明になる。これと涼しい夏がせめぎあい、  
エネルギー消費の減少は小幅になる。販売量では電気が2年連続、都市ガス  
は4年ぶりに増加し、燃料油は減少がこの4年で最小になる。

有機物由来である石油と地球環境との密接な関係 ..... 出光興産 奥井明彦 ..... 141

石油は有機物由来で、地球環境により磨かれて生まれたものである。地球  
やその上に生息するわれわれ生物も炭素からできており、その炭素は地球環  
境を循環していることを理解してほしい。

使用済み石油化学合成用Mo系触媒からの  
有価金属（Mo, Bi）回収 ..... 日本無機化学工業 吉田 栄 ..... 153

アクリロニトリルの合成触媒のソハイオ法使用済み触媒からMoとFe-Bi  
を分離し、Moはモリブデン酸アンモニウムに、Biは金属Biを経て硝酸ビ  
スマスを製造する工程を解説した。

ボイラーパイプガス中のCO<sub>2</sub>を固定化した  
炭酸塩のアスファルト舗装への適用検討 ..... 出光興産 澤山 拓・汲田章司・吳 悅樵 ..... 157

カーボンニュートラルの実現には、CO<sub>2</sub>を資源として有効利用することが  
不可欠である。CO<sub>2</sub>を固定化した合成炭酸カルシウムを使用したアスファル  
ト舗装の社会実装に向けた取り組みを紹介した。

# PETROTECH MAR. 2025 VOL.48 NO.3

本誌の内容・企画に関してご意見・ご要望を E-mail (book@sekiyu-gakkai.or.jp) でお寄せください。

## 地産地消型マイクロ風力発電の進化

パンタレイ 佐藤靖徳……163

小型風力発電装置の技術開発や普及活動を通じ、環境意識の醸成、風車の社会的認知向上、持続可能なエネルギー社会の実現を目指す取り組みを紹介した。

## 大学におけるカーボンニュートラル化への取り組み（第1回）

### 国立大学法人埼玉大学

埼玉大学 黒川秀樹……168

国立大学法人埼玉大学においてカーボンニュートラルの取り組みとして推進している省エネについて紹介するとともに、環境省「脱炭素先行地域」の取り組みである再エネ導入、研究開発・啓発活動などを紹介した。

目次裏統計 世界の石油資源 ..... 目次裏

おすすめの一冊 須藤 繁 著『隨想 石油産業を歩いてみて  
—石油の価値とノーブル・ユース—』

..... 元・東京大学 角和昌浩……134

森田成昭・石井邦彦・廣井卓思 編著『相関分光法』

..... 静岡大学 田代啓悟……149

エネルギー知ってるはず!? (122) 宇宙太陽光発電システム (SSPS) ..... 140

在外研究 MAP Stony Brook University, Brookhaven National Laboratory

..... 三菱ケミカル 下川隆一……150

私事白書 社会人学生の奮闘記 ..... ENEOS 秋口隼之丞……152

讃嘆石油史! ブレント, シェル 承前 ..... 沙外白雲……156

最近始めたこと 辛さの限界に挑戦, ランニング ..... 162

ふるさと自慢 愛媛県(松山市), 神奈川県(相模原市) ..... 167

JPIJS だより 2024 年度 JPIJS 講演会参加報告 ..... 広島大学 飯居祐成・内田渡季也……174

Journal of the Japan Petroleum Institute 第 68 卷第 2 号掲載論文 ..... 175

学会の窓 ..... 176

会告 ..... 卷末